

☆人権コンサート! ☆

「少しでも やさしく・・・」

塩浜地区社会福祉協議会人権部・塩浜地区女性の会・塩浜中学校 PTA の共催で、長島いようがんさん(本名は洋(ひろし)さん)をお招きして人権コンサートを開催しました。

参加したのは、本校生徒、塩浜小学校6年生、保護者・地域の皆さんです。

長島さんは三泗地区にも保健体育科の教員として勤務したことがある方です。学生時代にはラグビーの日本代表選手であり、ヤマハの「ポプラーソングコンテスト」にも関東甲信越代表として出場した経歴をお持ちです。国立政策研究所や県教育委員会の指導主事、県内の中学校で校長として勤められ、現在は三重県生涯学習センターの所長、音楽工房「夢のかぼちゃ」の店主をされています。

ユーモアたっぷり、あるいは心にジーンと響くお話からプロジェクトによる紙芝居まで、ふだん身近にいる人(ある物)たちがいかに大切かを再認識することができました。それをあたり前と思わず、感謝の気持ちを忘れたくないですね。また、ピアノを弾きながらの素敵な歌声に魅了されました。

「孤独はどんな病気よりも怖い」というお言葉がありました。もしみなさんの近くに、「今日は元気ないなあ」と感じる人がいたら、「どうしたん?」「何かあったん?」と声をかけてみてください。直接聞きにくければ、先生に「〇〇さん、元気がないみたいです」と伝えてもらうだけでもいいです。ちょっとした気遣いが、寂しい思いをしている人、つらい思いをしている人の心に灯(あかり)をともします。

コンサートの後教室に戻り感想を書きましたが、びっしりと書いている人もいました。今日のコンサートで、みなさんが何かを感じ取ってくれたらうれしいです。

保護者および地域のみなさま、多数ご出席いただきありがとうございました。

日常生活の中でほんの少し人にやさしくしていくことの意味や大切さを再発見し、楽しく、切ないお話やあたたかな歌声に、心が澄んでいく時間となりました。

99%は自分のためにつかってもいい! 残りの1%は周りの人のために使ってください。



絶対に一人にならない! 絶対に一人にしない。苦しい時は苦しいといえる仲間でありたい!

☆ 人権フォーラム! ☆

1年生のみなさんと塩浜小6年生のみなさんが参加して、人権フォーラムを開きました。

「サイコロトーク」では、サイコロを振って出た目の数のお題に答えました。「ちがいのちがい」では、あっていいちがい・あってはならないちがい・どちらも言えないちがいについて考えました。それぞれがそう思う理由がありますが、自分の考えを持ちつつ、他人の考えにもきちんと耳を傾けたいですね。最初はお互い少し緊張していましたが、慣れてくると楽しそうに交流を困っていました。

その後は4グループに分かれて部活動見学を行いました。6年生のみなさん、どの部活に入るか参考になったでしょうか。塩浜中に入塾してくる日を楽しみにしています！

